

6 過去の調査問題との比較[～P32]

国語

- 小学校国語において、A問題では類似問題が3問あり、平均正答率については、そのうち、2問で全国との差が小さくなり、1問で全国との差が大きくなった。また、無解答率については、2問で低くなり、1問で高くなった。
B問題では類似問題が7問あり、平均正答率については、そのうち、3問で全国との差が小さくなり、3問で全国との差が大きくなった。また、無解答率については、4問で低くなり、2問で高くなった。
- 中学校国語において、A問題では類似問題が4問あり、平均正答率については、そのうち、2問で全国との差が小さくなり、1問で全国との差が大きくなった。また、無解答率については、1問で低くなり、2問で高くなった。
B問題では類似問題が3問あり、平均正答率については、3問全てで全国との差が小さくなった。また、無解答率については、1問で低くなり、1問で高くなった。
- 今年度の中学校第3学年が、小学校第6学年の時の調査問題（H21）との比較では、A問題では類似問題が5問、B問題では類似問題が2問あり、平均正答率については、7問全てで全国との差が小さくなった。また、無解答率については、6問で低くなり、1問で高くなった。

※過去の調査問題とは、平成19年度～平成23年度全国学力・学習状況調査における平成24年度と類似の問題を指す。各調査の問題の構成や難易度等が異なるため、単純な比較ができないことに留意する必要がある。
 ※類似問題とは、平成24年度全国学力・学習状況調査解説資料で「(参考)」として示された、これまでの調査問題と「関連のある問題」を指す。
 ※全道、全国の数値は、設問ごとの平均正答率を表す。
 ※□の数値は、全道と全国の差を表す。
 ※○は差が小さくなった問題、●は差が大きくなった問題、△は差がなかった問題及び、過去の調査問題が複数ありどちらにも当てはまる問題を表す。
 ※番号のAはA問題、BはB問題を指す。
 ※全国の欄の斜線は、国が調査の実施を見送ったため全国の平均正答率がないことを示す。
 ※塗りつぶしは、過去の設問と比較し、平均正答率・無解答率ともに改善が見られた設問を示す。

小学校

番号	指標	H24問題の概要	正答率		無解答率		過去の問題の概要	正答率		無解答率	
			全道	全国	全道	全国		全道	全国	全道	全国
A2	小3 小4	話し手の話の内容を聞きながら書いた質問について、その狙いを適切に説明したものを選択する	60.1	65.2	0.6	0.6	H22 B3 三 聞き手が質問した内容に合う質問の観点を選択する	64.5	69.9	6.7	4.3
			-5.1		±0			-5.4		+2.4	
A5	小3 小4	百科事典を読み、目的に応じて中心となる内容を取り出して書く(小問2問)	89.1	91.1	1.7	1.5	H21 A6 図鑑を読んで必要な内容をとらえる	74.4	78.7	6.7	4.9
			-2.0		+0.2			-4.3		+1.8	
			91.0	92.2	2.0	1.7					
			-1.2		+0.3						
A7	小5 小6	新聞の報道記事のリードに必要な事柄を整理し、一文にまとめる	35.2	43.2	9.5	7.5	H22 A4 メモを基にして、児童会だよりの中に入る適切な内容を書く	56.8	60.3	2.9	2.0
			-8.0		+2.0			-3.5		+0.9	
B1 二	小3 小4 小5 小6	目的や意図に応じ、適切に敬語を使いながら、返事の仕方と内容を記述する	44.6	55.2	9.3	7.0	H19 B4 二 客に対する勧誘の表現を適切に改めて書く	73.9	77.0	12.6	9.4
			-10.6		+2.3			-3.1		+3.2	
							H23 A9 お礼の手紙の下書きの書き直し方を説明したものとして適切なものを選択する	76.5		12.2	
B1 三	小5 小6	手紙の後付けに必要な、日付、署名、宛て名のそれぞれの位置を適切に選択する	22.8	23.5	2.5	2.1	H21 A3 はがきの表書きに必要な事柄を選択する	65.7	67.0	0.4	0.3
			-0.7		+0.4			-1.3		+0.1	
B2 一	小5 小6	参加者から出された質問の内容を適切に捉え、まとまりごとに整理する	82.1	84.3	2.9	2.5	H19 B1 一 話し合いの内容を整理した司会者の発言を書く	60.8	62.9	6.0	4.9
			-2.2		+0.4			-2.1		+1.1	
							H21 B2 一 話し合いの中で出された意見を二つの立場に分ける	71.7	75.5	4.4	3.0
								-3.8		+1.4	

B2 二 正答● 無答●	小5 小6	提示された資料を読み取り、質問をした上で、内容を明確に記述する	40.8	52.6	20.6	14.5	H20 A7 グラフから分かったことをメモに取る	40.9	47.5	14.9	10.9
				-11.8		+6.1			-6.6		+4.0
B2 三 正答○ 無答○	小5 小6	話し合いの目的を再確認し、計画的に話し合いを進めようとする役割を適切に説明したものを選択する	48.7	52.2	8.9	7.6	H21 B2 二 「そうじや整とんによく取り組んでいる」とする立場から自分の考えを発表する	22.0	25.7	17.1	11.7
				-3.5		+1.3			-3.7		+5.4
B3 三 正答○ 無答○	小5 小6	目的に応じ、複数の記事を選び、結びつけるとき、該当する記事の見出しと適切なものを選択する	54.9	57.6	5.2	4.2	H20 B3 一 「図書館だより」から、6年生が読書相談をすることができると曜日と時間帯を書く	34.5	39.2	5.2	3.8
				-2.7		+1.0			-4.7		+1.4
B3 四 正答● 無答△	小3 小4 小5 小6	二つの記事に書かれていない内容を結びつけ、理由と事実を基に自分の考えを記述する	28.1	37.7	22.3	17.0	H20 B3 二 「図書館だより」のグラフから分かったことを基にし、テーマや条件に即して自分の考えを書く	25.5	32.8	24.9	17.6
				-9.6		+5.3			-7.3		+7.3
							H22 B4 三つの時計の中から、条件に合ったものを選び、それを選んだ理由を書く	59.0	65.5	4.6	3.0
									-6.5		+1.6

中学校

番号	指標	H24問題の概要	正答率		無解答率		過去の問題の概要	正答率		無解答率	
			全道	全国	全道	全国		全道	全国	全道	全国
A3 一 正答○ 無答●	中1	「よく熟した夏ミカン」に対応する東京の情景を本文中から抜き出す	83.5	85.9	2.7	2.3	H20 A2 一 故事とその解説を読み、「虎」「狐」にたとえられている人物を選択する(小問2問)	61.6	64.3	0.4	0.4
				-2.4		+0.4			-2.7		±0
A4 一 正答○ 無答○	中1	「難易度が高くなるので」を聞き手に分かりやすい表現に直す	90.6	90.1	2.2	2.0	H19 A1 一 「満天の星」を聞き手に分かりやすい表現に直す	82.7	86.6	5.8	4.6
				+0.5		+0.2		-3.9		+1.2	
A7 二 3 正答● 無答●	中2	漢字を読む(会議で決を採る)	70.9	73.8	5.1	4.8	H22 A10 三イ 同訓異字から適切なものを選択する(会議で決を採る)	40.4	43.2	1.0	1.3
				-2.9		+0.3		-2.8		-0.3	
A7 七 2 正答△ 無答△	中1	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(あはす)	93.5	92.6	3.2	3.5	H19 A4 二 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(小問2問)	92.1	91.8	2.5	2.8
				+0.9		-0.3			+0.3		-0.3
									77.8	76.4	3.7
							+1.4		-0.5		
						H20 A6 八イ 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(小問2問)	93.1	92.0	4.1	4.6	
							+1.1		-0.5		
						84.9	81.8	4.9	5.6		
							+3.1		-0.7		
						H21 A8 五1 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(むかひて)	82.3	75.9	3.1	3.6	
							+6.4		-0.5		
B2 三 正答○ 無答△	中2	祖母向けの説明書の一部を書く	68.1	68.4	10.3	8.1	H21 B1 三ア 子ども図書館案内図の工夫を生かして、学校図書館の案内図の郷土資料コーナーの見出しを書く	54.2	59.1	8.4	7.1
				-0.3		+2.2			-4.9		+1.3
									75.3	76.6	8.4
							-1.3		+1.6		
						H22 A9 二 小学生に向けた案内文となるように適切な文を書く	56.6	60.9	11.6	9.3	
							-4.3		+2.3		
B3 一	中1	物語について説明したものとして適切なものを選択する	62.0	61.6	0.5	0.8	H19 A3 二 小説に描かれた場面と表現についての適切な説明を選択する	70.4	71.6	0.4	0.4
				+0.4		-0.3			-1.2		±0

正答○ 無答○							H19 B2 一 「蜘蛛の糸」を読み、その内容や表現についての適切な説明を選択する	78.2 81.3	0.6 0.6
								-3.1	±0
B3 三 正答○ 無答●	中1	朗読の仕方の工夫とその理由を書く	58.7 58.9	-0.2	17.2 13.6	+3.6	H22 A5 二 文章の表現の特徴として適切なものを選択する	74.2 75.7	0.4 0.4
								-1.5	±0
							H19 B2 二 アイ 「蜘蛛の糸」の一部分を朗読する場合の適切な工夫を選択する	65.3 68.5	0.6 0.6
								-3.2	±0

中学校国語 (H21 小学校国語との比較)

番号	学年	H24 問題の概要	正答率		無解答率		H21 小学校国語の問題の概要	正答率		無解答率	
			全道	全国	全道	全国		全道	全国	全道	全国
A3 二 正答○ 無答○	中1	「この村の月は、まるでよく熟した夏ミカンだ」に使われている表現の技法の名称を書く	39.1 40.4	-1.3	15.8 18.3	-2.5	小 H21 A5 文章の表現の工夫を説明したものとして適切なものを選択する	55.6 58.7	-3.1	0.9 0.7	+0.2
A7 二 3 正答○ 無答○	中2	漢字を読む（会議で決を採る）	70.9 73.8	-2.9	5.1 4.8	+0.3	小 H21 A1(3) 漢字を読む（めずらしい植物を採集する）	76.6 80.0	-3.4	3.5 2.7	+0.8
A7 五 正答○ 無答○	中1 中2	はがきの表書きを書く	76.6 73.7	+2.9	2.5 2.7	-0.2	小 H21 A3 はがきの表書きに必要な事柄を選択する	65.7 67.0	-1.3	0.4 0.3	+0.1
A7 六 1 正答○ 無答○	小3 小4	ローマ字で書く（たけくらべ）	87.7 88.8	-1.1	2.5 2.3	+0.2	小 H21 A2_2 ローマ字で書く（たべもの）	43.3 45.5	-2.2	24.6 19.2	+5.4
A7 六 2 正答○ 無答○	小3 小4	ローマ字を読む（Tosannikki）	79.6 81.9	-2.3	4.7 4.2	+0.5	小 H21 A2_3 ローマ字を読む（happa）	44.9 51.9	-7.0	36.8 29.3	+7.5
B1 三 正答○ 無答●	中1	これからどのような言葉の使い方をしたいのかを具体的な言葉の例を挙げて書く	21.4 19.7	+1.7	20.5 13.9	+6.6	小 H21 B2 二 「そうじや整とんによく取り組んでいる」とする立場から自分の考えを発表する	22.0 25.7	-3.7	17.1 11.7	+5.4
B2 三 正答○ 無答○	中2	祖母向けの説明書の一部を書く	68.1 68.4	-0.3	10.3 8.1	+2.2	小 H21 B1 一 報告文を読み、メモの中に調べた内容の1つめを書く	8.1 11.4	-3.3	24.9 20.8	+4.1
							小 H21 B1 二 報告文のまとめとして、調べて分かったことを書く	13.9 17.7	-3.8	18.0 12.6	+5.4

※平成24年度の中学校第3学年が、小学校第6学年の時の調査問題（H21）との比較である。

算数・数学

- 中学校数学において、A問題で同一問題が2問あり、平均正答率については、2問とも全国との差が小さくなった。また、無解答率については、2問とも低くなった。
- 小学校算数において、A問題では類似問題が11問あり、平均正答率については、そのうち、8問で全国との差が小さくなり、2問で全国との差が大きくなった。また、無解答率については、8問で低くなった。
B問題では類似問題が1問あり、平均正答率及び無解答率については、全国との差が小さくなった年度の問題もあれば、大きくなった年度の問題もある。
- 中学校数学において、A問題では類似問題が16問あり、平均正答率については、そのうち、11問で全国との差が小さくなり、3問で全国との差が大きくなった。また、無解答率については、15問で低くなり、1問で高くなった。
B問題では類似問題が2問あり、平均正答率及び無解答率については、1問で全国との差が小さくなり、1問で全国との差が小さくなった年度の問題もあれば、大きくなった年度の問題もある。
- 今年度の中学校第3学年が、小学校第6学年の時の調査問題（H21）との比較では、A問題のみ類似問題が3問あり、平均正答率については、3問全てで全国との差が小さくなった。また、無解答率については、2問で低くなった。

※過去の調査問題とは、平成19年度～平成23年度全国学力・学習状況調査における平成24年度と同一及び類似の問題を指す。各調査の問題の構成や難易度等が異なるため、単純な比較ができないことに留意する必要がある。
 ※類似問題とは、平成24年度全国学力・学習状況調査解説資料で「(参考)」として示された、これまでの調査問題と「関連のある問題」を指す。
 ※同一問題とは、平成24年度全国学力・学習状況調査解説資料で「(参考)」として示された、これまでの調査問題と「同じ問題」を指す。
 ※全道、全国の数値は、設問ごとの平均正答率を表す。
 ※□の数値は、全道と全国の差を表す。
 ※○は差が小さくなった問題、●は差が大きくなった問題、△は過去の調査問題が複数あり、どちらにも当てはまる問題を表す。
 ※番号のAはA問題、BはB問題を指す。
 ※全国の欄の斜線は、国が調査の実施を見送ったため全国の平均正答率がないことを示す。
 ※塗りつぶしは、過去の設問と比較し、平均正答率・無解答率ともに改善が見られた設問を示す。

小学校

番号	指導学年	H24問題の概要	正答率		無解答率		過去の問題の概要	正答率		無解答率		
			全道	全国	全道	全国		全道	全国	全道	全国	
A1(1) 正答○ 無答○	小3	1 3 2 + 4 5 9	95.6	95.7	0.1	0.1	H19 A1(1) 2 8 + 7 2	97.7	98.3	0.2	0.1	
			□ -0.1		□ ±0				□ -0.6		□ +0.1	
							H20 A1(1) 1 3 2 - 1 2 4	90.8	93.0	0.3	0.2	
								□ -2.2		□ +0.1		
					H21 A1(1) 1 5 3 + 4 9	94.2	95.1	0.2	0.1			
						□ -0.9		□ +0.1				
					H22 A1(1) 2 4 3 - 6 5	83.4	86.9	0.3	0.2			
						□ -3.5		□ +0.1				
A1(2) 正答○ 無答○	小4	1 4 8 ÷ 3 7	92.8	94.3	1.9	1.5	H21 A1(3) 2 0 4 ÷ 4	93.7	95.4	1.5	1.0	
			□ -1.5		□ +0.4				□ -1.7		□ +0.5	
						H22 A1(3) 9 1 2 ÷ 4	86.7	89.6	2.9	1.8		
							□ -2.9		□ +1.1			
A1(3) 正答○ 無答○	小4	4. 6 - 0. 2 1	59.9	63.1	1.9	1.6	H22 A1(4) 8 - 0. 5	73.5	83.2	2.0	1.2	
			□ -3.2		□ +0.3			□ -9.7		□ +0.8		
A1(4) 正答○ 無答○	小5	9 0 × 0. 7	87.9	90.8	1.0	0.8	H19 A1(2) 2 7 × 3. 4	81.4	85.5	0.8	0.5	
			□ -2.9		□ +0.2				□ -4.1		□ +0.3	
							H19 A1(3) 9. 3 × 0. 8	79.3	84.7	1.1	0.6	
						□ -5.4		□ +0.5				
						H22 A1(2) 2 7 × 3. 4	80.2	84.3	0.7	0.4		
							□ -4.1		□ +0.3			

A1(5) 正答○ 無答○	小4	6 × 2 + 8 × 3	80.1	80.0	0.5	0.5	H20 A1(5) 3 + 2 × 4	60.1	70.9	0.8	0.5	
			+0.1		±0				-10.8		+0.3	
							H21 A1(6) 80 - 30 ÷ 5	55.8	66.8	2.2	1.3	
								-11.0		+0.9		
						H22 A1(6) 50 + 150 × 2	53.0	65.9	1.2	0.8		
								-12.9		+0.4		
A2(1) 正答○ 無答○	小3	47000 は 1000 が何個集まった数かを書く	87.3	88.8	0.6	0.5	H20 A2(1) 10 を 6 個、1 を 8 個、0.1 を 3 個合わせた数を書く	87.3	89.4	1.1	0.7	
			-1.5		+0.1				-2.1		+0.4	
						H21 A2(2) 100 を 45 個集めた数を書く	71.7	73.3	0.9	0.7		
								-1.6		+0.2		
A3(2) 正答○ 無答△	小5	120 cm の赤いテープの長さが白いテープの長さの 0.6 倍に当たるとき、白いテープの長さを求める式を書く	39.5	41.1	4.9	3.4	H19 A4 210 × 0.6 の式で答えが求められる問題を選ぶ	48.3	54.1	1.1	0.7	
			-1.6		+1.5				-5.8		+0.4	
							H20 A4(1) 12 m のテープの長さは 3 m のテープの長さの何倍かを求める式と答えを書く	77.9	83.0	2.3	1.4	
									-5.1		+0.9	
						H20 A4(2) 6 m のテープの長さは 12 m のテープの長さの何倍かを求める式と答えを書く	50.4	55.5	3.3	2.1		
								-5.1		+1.2		
						H22 A2(1) 8 m の重さが 4 kg の棒の 1 m の重さを求める式と答えを書く	43.4	53.8	5.8	3.6		
								-10.4		+2.2		
A5(1) 正答● 無答△	小4	示されたはがきの面積は約何 cm ² かを選ぶ	54.9	60.6	1.7	1.2	H20 A6(2) 面積が約 150 cm ² であるものを選ぶ	14.3	17.7	1.6	1.0	
			-5.7		+0.5				-3.4		+0.6	
						H21 A3 千円札を長方形とみると、長い方の辺はどれくらい長い長さか選ぶ	84.6	89.8	0.7	0.4		
								-5.2		+0.3		
A5(2) 正答○ 無答○	小5	三角形の底辺に対応する高さを選ぶ	51.1	54.6	1.5	1.2	H19 A5(2) 底辺 6 cm、高さ 4 cm の三角形の面積を求める式と答えを書く	81.8	89.4	2.3	1.3	
			-3.5		+0.3				-7.6		+1.0	
						H21 A6 方眼上の三角形の面積を求める式を書く	55.6	66.9	13.1	8.0		
								-11.3		+5.1		
A6(1) 正答● 無答○	小5	三つの角の大きさが 60°、80°、90° である四角形の、残りの角の大きさを書く	71.9	76.9	2.8	2.1	H19 A6(1) 2つの角の大きさが 75°、35° である三角形の、残りの角の大きさを求める	81.2	83.7	2.2	1.3	
			-5.0		+0.7				-2.5		+0.9	
A8 正答△ 無答△	小5	犬を飼っている 8 人が学級全体の人数の 25% に当たるとき、学級全体の人数を求める式と答えを書く	49.3	58.3	14.2	10.0	H20 A9(2) 620 冊の本の 40% の冊数を求める式と答えを書く	41.6	54.9	11.5	7.4	
			-9.0		+4.2				-13.3		+4.1	
							H21 A7 200 人のうち 80 人が女子のとき、女子の人数の割合は全体の何%か選ぶ	53.8	56.9	2.3	1.5	
								-3.1		+0.8		
						H22 A9(1) じゃがいも畑の面積 40 m ² が、学校の畑の面積 50 m ² のどれだけの割合に当たるかを書く	44.7	57.4	16.9	10.4		
								-12.7		+6.5		
B5(3)	小4 小5	示された表から、合計の人数を基にした乗れる人数の割合は、男子と女子ではどちらの方が大きいかを判断し、そのわけを書く	16.9	23.3	13.6	10.6	H19 B4(1) 木曜日と日曜日に安売りをするケーキ屋で指定されたケーキを買うとき、どちらの曜日がいくら安くなるかを求める式と答えを書く	20.5	29.2	11.9	8.6	
			-6.4		+3.0				-8.7		+3.3	
						H20 B2(3) 米の生産額について、「割合が減っているか	13.3	17.3	2.6	1.9		
								-4.0		+0.7		

正答○ 無答○						H23 A3(4) 連立方程式 $\begin{cases} y = 2x - 1 \\ y = x + 3 \end{cases}$	65.6		12.2	
A3(3) 正答○ 無答○	中1	一次方程式を解く際に用いられている等式の性質を選ぶ	76.8 78.5 -1.7	0.4 0.6 -0.2	H19 A3(1) 一次方程式を解くとき、移項の意味を選ぶ	56.7 60.8 -4.1		1.4 1.4 ±0		
					H21 A3(1) 一元一次方程式を解くとき、等式の性質を選ぶ	65.1 68.3 -3.2		1.0 1.0 ±0		
A4(3) 正答○ 無答○	中1	中心角 120° の扇形の面積について正しいものを選ぶ	67.2 69.0 -1.8	0.6 0.9 -0.3	H21 A5(4) 中心角 60° の扇形の面積について正しいものを選ぶ	52.3 56.4 -4.1		0.8 0.9 -0.1		
A6(3) 正答● 無答○	中2	与えられた三角形と合同な三角形を選ぶ	61.2 66.8 -5.6	0.5 0.7 -0.2	H20 A6(3) 与えられた三角形と合同な三角形を選ぶ	59.7 64.7 -5.0		0.8 0.8 ±0		
A8 正答○ 無答○	中2	証明で用いられている図が考察対象の図形の代表であることについての正しい記述を選ぶ	63.0 64.4 -1.4	0.9 1.0 -0.1	H20 A8 証明で用いられている図が考察対象の図形の代表であることについての正しい記述を選ぶ	55.9 57.6 -1.7		1.5 1.4 +0.1		
A9(1) 正答△ 無答○	中1	y が x に比例し、比例定数が 3 のとき、x、y の値について、正しい記述を選ぶ	49.1 51.8 -2.7	1.3 1.4 -0.1	H21 A9(1) $y = 3x$ について、正しい記述を選ぶ	51.7 53.7 -2.0		1.8 1.8 ±0		
					H22 A10(1) $y = 3/x$ について、正しい記述を選ぶ	44.9 48.8 -3.9		2.7 2.4 +0.3		
A9(2) 正答○ 無答○	中1	$y = 2x$ 上の点を選ぶ	48.1 49.8 -1.7	1.0 1.1 -0.1	H22 A9(2) $y = -2x$ 上の点を選ぶ	36.8 40.4 -3.6		2.0 1.8 +0.2		
A10(2) 正答● 無答○	中1	反比例のグラフを選ぶ	49.5 52.2 -2.7	1.2 1.4 -0.2	H19 A10(2) 反比例のグラフを選ぶ	65.9 67.9 -2.0		1.4 1.3 +0.1		
A11(1) 正答○ 無答○	中1	(-1, -4) の位置を座標平面上に示す	60.0 61.0 -1.0	4.1 4.0 +0.1	H21 A9(2) (2, 3) の位置を座標平面上に示す	75.6 77.1 -1.5		3.9 3.5 +0.4		
A11(2) 正答○ 無答○	中2	一次関数のグラフから式を選ぶ	71.1 72.0 -0.9	1.0 1.1 -0.1	H22 A11(2) 一次関数のグラフから式を求める	53.4 55.2 -1.8		18.7 16.0 +2.7		
A12 正答○ 無答○	中2	一次関数を表した事象を選ぶ	36.4 37.9 -1.5	1.7 1.8 -0.1	H19 A11(1) 一次関数を表した事象を選ぶ	60.3 63.8 -3.5		1.8 1.8 ±0		
A13 正答○ 無答○	中2	二元一次方程式の解を座標とする点について、正しい記述を選ぶ	39.9 38.8 +1.1	2.1 2.2 -0.1	H20 A3(3) $x - y = 1$ の解の個数を選ぶ	58.0 58.0 ±0		1.7 1.7 ±0		
					H21 A12 $2x + y = 6$ の解を座標とする点の集合がどのようなになるか選ぶ	35.4 35.9 -0.5		2.2 2.0 +0.2		
A14(2) 正答○ 無答○	中2	数字の書かれた 3 枚のカードから 2 枚のカードをひくとき、両方とも奇数のカードである確率を求める	58.6 57.4 +1.2	6.9 6.9 ±0	H20 A15(2) 赤玉 3 個、白玉 2 個の中から玉を 1 個取り出すとき、その玉が赤玉である確率を求める	72.3 74.6 -2.3		12.3 10.3 +2.0		
					H21 A13(2) 大小 2 つのさいころを同時に投げるとき、和が 7 になる確率を求める	53.5 57.1 -3.6		14.4 14.3 +0.1		
					H23 A13(1) 2 枚の硬貨を同時に投げるとき、2 枚とも表の出る確率を求める	48.4		21.5		

B2(1) 正答△ 無答△	中2	連続する3つの自然数の和が3の倍数になることを説明する	31.5	36.3	28.9	24.1	H19 B2(2) 連続する5つの自然数の和が5の倍数になることを説明する	37.4	40.9	33.2	29.2
			-4.8		+4.8			-3.5		+4.0	
B2(2) 正答○ 無答○	中2	連続する3つの偶数の和について成り立つ事柄を表現する	51.9	55.3	29.2	24.9	H20 B2(3) 2桁の自然数と、その数の十の位の数と一の位の数を入れかえた数との和が11の倍数になる説明を完成する	32.1	38.6	34.7	27.6
			-3.4		+4.3			-6.5		+7.1	
						H23 B2(3) 連続する5つの自然数の和が中央の自然数の5倍になることを説明する	54.5		20.9		
						H20 B2(3) 2桁の自然数と、その数の十の位の数と一の位の数を入れかえた数との差について予想した事柄を表現する	41.9	48.0	44.7	37.2	
							-6.1		+7.5		

中学校数学 (H21 小学校算数との比較)

番号	指導学年	H24問題の概要	正答率		無解答率		H21小学校算数の問題の概要	正答率		無解答率	
			全道	全国	全道	全国		全道	全国	全道	全国
A1(3) 正答○ 無答○	中1	数直線上の点が表す負の整数の値を読み取る	64.8	66.4	1.2	1.2	H21 A2(1) 数直線上に示された1万より大きい数を読み取る	60.8	64.1	0.8	0.6
			-1.6		±0			-3.3		+0.2	
A2(3) 正答○ 無答△	中1	整数aを用いて、式 $2a$ で表すことのできる数を選ぶ	32.6	36.6	5.4	4.8	H21 A2(4) 整数の中から偶数を選ぶ	72.2	77.4	1.7	1.1
			-4.0		+0.6			-5.2		+0.6	
A6(2) 正答○ 無答○	中2	n角形の内角の和を求める式で、 $(n-2)$ が表すものを選ぶ	44.5	45.7	0.6	0.8	H21 A5(1) 四角形を1本の対角線で2つの三角形に分けたときの、四角形の4つの角の大きさの和を求める式を書く	61.6	67.9	14.2	10.3
			-1.2		-0.2			-6.3		+3.9	

※今年度の中学校第3学年が、小学校第6学年の時の調査問題 (H21) との比較である。